

ペースメーカー遠隔モニタリング一括管理システム 仕様書

1	ハードウェア要件
1-1	院内に設置予定のサーバーについて、以下の要件を満たすこと。
1-1-1	OSはWinodws 2019 Server相当の性能であること。
1-1-2	CPUはXeon 2.1GH z 相当以上の性能があること。
1-1-3	32GB以上のメモリ領域があること。
1-1-4	データ保存領域を含めて1.0TB以上の論理領域があること。
1-1-5	データ保存領域は7年間継続利用を想定しているため、保存領域が左記期間中に足らなくなるしないこと。 足らなくなった場合は受注者側で費用を負担し、増設すること。
1-1-6	RAID構成はRAID 1 以上の構成とすること。
1-1-7	ネットワークポートは2系統以上のアダプタがあること。
1-1-8	電源冗長化がなされていること。
1-1-9	バックアップとして同容量が保存できるバックアップ機器を備えること。
1-1-10	受注者は上記サーバー以外に構築が必要なサーバーおよびクライアントマシンがあれば必要分調達すること。
2	ソフトウェア要件
2-1	ソフトウェア要件について、以下の要件を満たすこと。
2-1-1	データベースサーバー用にFileMakerServer19を調達すること。
2-1-2	クライアントマシン用にFileMakerPro19の永続ライセンスを20個調達すること。
2-1-3	FileMakerPro18へのダウングレード権も調達すること。
2-2	※以下ファイルメーカーについての補足事項
2-2-1	FileMakerPro23しか購入できない場合は永続ライセンス20個を調達すること。
2-2-2	FileMakerPro18,19へのダウングレード権が購入可能か確認し、調達すること。 ダウングレード権を購入できなかった場合は要相談とすること。
2-2-3	受注者は上記ソフトウェア以外に構築が必要なソフトウェアがあれば調達すること。
2-2-4	なお、調達の必要がない場合はこの限りではない。その場合は必ず発注者に要相談とすること。
3	セキュリティ装置

3-1	セキュリティ装置について、以下の要件を満たすこと。
3-1-1	院外との接続用にFirewall装置またはVPNルータを1式以上調達すること。
3-1-2	セキュリティはIPsec VPN等、高度のセキュリティを保つこと。
3-1-3	セキュリティ装置のファームウェア更新必要時は受注者側で対応すること。
4	電子カルテ連携
4-1	オーダ情報連携について、以下の要件を満たすこと。
4-1-1	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者情報連携 電子カルテシステムより職員基本情報として利用者情報を受け取りもしくは参照し、遠隔モニタリング支援システムにて職員情報の取り込み/取得が可能であること。 また、変更があった際にはその情報を受け取り、自動更新が可能であること。
4-1-2	<ul style="list-style-type: none"> ・患者基本情報 患者IDを入力することで電子カルテより患者の基本情報(患者名・生年月日・性別)を自動で取得できること。 電子カルテより情報取得が可能であれば住所・連絡先も取得できること。
4-1-3	<ul style="list-style-type: none"> ・植込みデバイス手技オーダ（手術、画像オーダ） データベースシステムは、電子カルテより、手術/画像予約を取得できること。
4-1-4	<ul style="list-style-type: none"> ・定期ペースメーカ予約外来オーダ（予約オーダ） データベースシステムは、電子カルテシステムより、手術/画像予約を取得できること。
4-1-5	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストデータの記事連携 データベースシステムは、遠隔モニタリング記録を電子カルテに対してテキスト形式・伝文形式など電子カルテ指定のフォーマットで送信し、電子カルテシステムへデータを引き渡す連携ができること。
4-2	レポート参照連携について、以下の要件を満たすこと。
4-2-1	電子カルテシステム端末より遠隔モニタリング支援システムのビューアまたはWEB参照にてURL連携が可能であること。 起動時は患者ID/検査日などのパラメーターを利用して起動時に閲覧データの指定ができる機能を有すること。
5	その他
5-1	国内の施設で10以上の稼働実績があること。